



TOKYO CHUO SHIN ROTARY CLUB 東京中央新ロータリークラブ週報

例会日 毎週月曜日(12:30~13:30) 会場 帝国ホテル及びオンライン
会長 富田 洋平 幹事 石原 忠始
事務局 〒104-0061 中央区銀座8-11-12 正金ビル2F
TEL 03-5537-0270 FAX 03-5537-0271 <http://blog.livedoor.jp/chuoshin/>

2021-22年度 国際ロータリーテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

合同例会報告 2021年9月30(木)
東京中央ロータリークラブ 第1601回
東京中央新ロータリークラブ 第821回
対面&オンライン例会(帝国ホテル中2階「菊の間」)

出席率 35.85% 接続会員数19名+メンバー0名
(正会員58名-休会5名)

Ⅰ ガバナー懇談会

- 懇談会〈地区側出席者〉
第2750地区ガバナー 三浦眞一様
第2750地区幹事 石川和子様
銀座・日本橋グループ ガバナー補佐 山田和之様
銀座・日本橋グループ グループ幹事 熊谷春水様
- 懇談会① 東京中央 RC
田中半一会長
山田泉幹事
小高愛二郎会長エレクト
- 懇談会② 東京中央新 RC
富田洋平会長
石原忠始幹事
山下江会長エレクト



Ⅱ 2クラブ合同例会(会員はZoomで参加)

12時30分~13時30分

- 開会点鐘(田中半一東京中央 RC 会長)
皆様こんにちは!
本日は国際ロータリー2750地区東京中央 RC1601回、東京中央新 RC821回の合同例会を開催いたします。
- ロータリーソング
(ソングリーダー:東京中央新 RC 山下江会長エレクト)
国歌「君が代」及び「奉仕の理想」
- ご来賓の紹介(東京中央新 RC 富田洋平会長)
第2750地区ガバナー 三浦眞一様

第2750地区幹事 石川和子様
同 銀座・日本橋グループ ガバナー補佐 山田和之様
同 銀座・日本橋グループ グループ幹事 熊谷春水様
以上4名様となります。



会長挨拶

(東京中央 RC 田中半一会長)

皆さんあらためましてこんにちは!

この期間お元気にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

本日は2750地区ガバナー三浦眞一様、2750地区幹事石川和子様をお迎えしまして、東京中央新 RC との合同例会を開催いたします。緊急事態宣言下、残念ながらオンライン例会となります。

ただ、明日より宣言が解除され、10月よりリアルとハイブリッド併用の開催ができるようになります。皆様と直接お会いし、お話しが出来ることをどれだけ待たされたことかと思いますが、これからのリアル例会を大変楽しみにしております。

さて、昨日の自由民主党の選挙が行われ、新しい総裁に岸田文雄氏が就任致しました。外交防衛問題、財政再建、税制見直し、新型コロナウイルス対策、成長戦略、金融政策等様々な解決すべき試練が待ち受けておりますが、強いリーダーシップを発揮していただき、日本をいい方向へ向け明るい未来を示して頂きたいと思います。大変期待しているところでございます。

又、本日は、三浦ガバナーより「奉仕の心でつながろう 地域と世界と」というテーマでお話をいただきます。大変楽しみにしております。どうぞ今日は皆さん、よろしく願い致します。簡単でございますが、開会の挨拶に代えさせていただきます。

(東京中央新 RC 富田洋平会長)

三浦ガバナー、石川地区幹事、そして山田グループガバナー補佐、熊谷グループ幹事、本日ご一緒に例会

をできることを非常にお喜び申し上げます。

今、中央RC田中会長よりお話がありましたが、政治の面では総裁選が一段落し、コロナも緊急事態宣言も明けましてなんとなく一段落したところなんですけれども私たちロータリアンはそろそろ長い我慢の時間が終わり、例会運営を行ったり、いろんな活動することがようやく始まるのではないかなという時期になりました。両クラブとも、これからは沢山の計画があるかと思しますので、会員の皆様は是非ご協力よろしくお願い致します。

本日三浦ガバナーを交えてお話し合いをもたせていただきました。三浦ガバナーの所属している八王子西RCのお話をさせていただきました。一単位のクラブで始めた奉仕活動が大きくなっていき、ゆくゆくはそれが行政に引き取られてもっと大きなものになっていく、このようなお話をさせていただきました。非常にすばらしいことだと思います。まず、私たちロータリアンはもしかするとものすごい力を持っていて、自分達が始めた小さな蕾をも大きくしていく、それがずっと続く継続的なプロジェクトにできる、そんな力を持っている。そういう可能性を、そのお話を通して感じる事ができました。ガバナー月信9月号に「会員一人一人が変革者になる」という三浦ガバナーのお言葉があり、私たちは職業人として家庭人として地域人として一人一人が変革者になれる可能性を持っているんじゃないかと思っております。



す。変革者という言葉に胸に秘めて、どうか10月からのロータリー活動を全力で頑張っていきたいななんて思いました。今日の卓話楽しみにしています。よろしくお願いします。

✚ 幹事報告

(東京中央RC 山田泉幹事)

- 明日で緊急事態宣言が解除されることとなりますので、来週10月7日より帝国ホテルでの例会を再開いたします。

会場への直接参加、もしくはZoomでのオンライン参加のどちらも可能ですので、是非ご出席下さい。

会場は通常通り帝国ホテルひかりの間となります。なお、会場では引き続きマスク着用など、感染防止にご協力をお願い致します。

- また、10月7日は第1回の例会となりますので、11時より第4回定例理事会も開催いたします。場所は帝国ホテルひかりの間です。事務局よりご案内を配布いたしますので、役員におかれましてはご出席お願い致します。
- もう一点、10月7日ですが、例会後に臨時クラブ総会を開催させていただきます。時間は15分程度です。例会終了後、そのままお残り下さいますようお願いいたします。

します。本日事務局より、案内文と欠席される方の委任状を流しますので、そちらの方の提出もお願い致します。

なお、オンライン参加もそのまま例会に続けて可能ですので、そのままお入りください。

どうぞよろしくお願い致します。

(東京中央新RC 石原忠始幹事)

私どものクラブも来週10月4日(月)から実例会を行います。まず例会を行い、その後午後1時45分から理事会となりますので、皆様奮ってご参加いただきますようよろしくお願い致します。

なお、ハイブリッド設定も行いますので、その時間帯で帝国ホテルへ来られない方はZoomでの参加も可能でございます。食事等の都合がございますので参加頂ける方は事務局のほうにご連絡いただければと思います。



「奉仕の心でつながろう 地域と世界と」

国際ロータリークラブ第2750地区、
2021-22年度ガバナー
三浦 眞一 様



皆さんこんにちは。

今年度2750地区ガバナーを仰せつかりました東京八王子西RC所属の三浦眞一でございます。こういう顔の男でございますので、お見知りおきいただければ、大変ありがたいと思います。

• 八王子の紹介

八王子といいますと東京の端となります。都心から中央線に乗りましてずっと西へ向かってまいりまして、特別快速ですと約55分位でしょうかね、八王子という街がございます、人口は58万人でございます。どちらかというとも3分の1が市街地、3分の1が業務用地、3分の1が緑という土地柄でございます。皆様御存知の八王子と言いますと高尾山ということになるんだろうと思いますが、東京都にある唯一の日本遺産が高尾山です。なぜ日本遺産になれたかといいますと、あの山にはくずかごが一つもございません。すべてゴミはお持ち帰りいただくことになっています。そういった意味では山にゴミは落ちていない。これが高尾山の特長でございます。途中に薬王院というお寺がございますが、これは西暦700年代、行基大僧正によって創建され、信仰の山として親しまれてきたのでございます。

本年も今コロナで延び延びになっておりますが、米山留学生・米山学友の皆様が100名ほど登る予定になっております。てっぺんまで登りますと晴れていれば西の方に富士山が間近に見えるところでして、

富士山を拜んで下りて参りますと薬王院の宿坊に参ります。米山の奨学生の方たちというのはいろんな宗教の方がいらっしゃいます。豚肉は食べられないとか牛肉はだめだとかいろいろな宗教の方がおられるのですが、お寺の宿坊でございますので、すべて精進料理でございます。だれも分け隔てなく食べることができる。前回登りましたとき、びっくりしたのは頭からスカーフをすっぽりかぶった女性が、食事を終えた後、護摩を焚いていたのですが、日本の護摩札に早く博士号が取れますようにと書いて護摩を焚いているんですね。やはりこればかりは、人間の繋がりがって宗教じゃないな、心なんだなとつくづく感じた場面に接することができました。

もう少し八王子の手前にまいりますと、武蔵野陵という陵がございます。これは大正天皇大正皇后、昭和天皇昭和皇后のご遺体をお預かりしているものでございます。その入口の甲州街道のところに武蔵野陵と書いた大きな石碑が立っています。これも実は私どものクラブから寄贈させていただいたものでございます。1年に1度この枯葉の時期に、なぜかというこの時期にどんどん散ってまいりますので、実は20号の沿線は銀杏並木なんです。そして20号を廻りますとこんどは欒並木になります。どちらも大変落ち葉が多くなるというところでございまして、その落ち葉を地元の小学生などと一緒にロータリアンがお掃除をするのが恒例でございます。そういったことをさせていただくことで地域との密着を図っている地元密着型のクラブでございます。

・国際協議会

今年の初めに、アメリカで国際協議会というのが行われました。例年カリフォルニア州サンディエゴ市で6泊位の予定で行われますが、本年度からフロリダ州オーランド市へ変わりました。私も楽しみにしていたのですが、残念ながら行くことが出来ませんでした。代わりにロータリー活動始まって以来初めてのことで、Zoomで国際協議会を行いました。Zoomでやる関係上通常ですと6日間くらいのところ11日間やるということです。約倍近くやります。

これはシカゴ時間でやりますから、日本の夜中の11時から始まりますので、うっかりしますと夜中の3時ころにこれからやるからということになりまして、睡眠を長い間まとまって取るということができないようになっています。ぼーっとして国際協議会を受けておりました。

2月1日(月)から2月11日(木)まで

世界時間でオンライン開催

本会議 日本時間 23:00から

分科会 日本時間 3:00から、11:00から

本会議の主な議題

ロータリーの成長、奉仕の成功事例

ロータリー財団、効果的なリーダーシップ

分科会の主な議題

ロータリーのビジョン声明

ロータリーの戦略的優先事項

ロータリーの中核的価値観

こういったことを皆でディスカッションをしますのですが、夜中に開催されても眠っている訳にはまいりません。多分むこうの戦略だろうと思うのですが、必ず起きてなさいということなんですね。そういったことをやってまいりまして、11日間のお話に自分も参加もしたり、その中で大変印象に残っておりますのは、つい最近亡くなられた理事の奥様が英語でのスピーチを約20分間大変印象深いスピーチをいただきました。映像を撮って送られてきたものを流した訳でございまして、光栄でございました。忘れられない記憶となりました。

・本年度国際ロータリーのテーマ

本年度国際ロータリーの会長シェカール・メータ(インド、西ベンガル州、コルカタ(旧カルカッタ)市、コルカタ・マハナガルRC)の定めたテーマは「奉仕しよう、みんなの人生を豊かにするために」(SERVE TO CHANGE LIVES)です。本年度のロゴマークは、かけがえのない地球を奉仕の大きい手で支えているものでございます。かけがえのない地球を皆で大切にしていこうと訴えていらっしゃいます。

メータ会長は、ロータリーの原点「超我の奉仕」という標語に大変大きな感銘を受けたと言っておられます。人々を思いやり、分かち合うことの大切さを心に秘めてロータリー活動が続けてきましたとおっしゃっていました。奉仕とは自分よりも他の人のことを先に考えることなんだ、あなたは他者のために何をしていますか?ということ常々自分に問いかけながらロータリー活動をやってきましたとおっしゃっていました。そしてあるとき、ぱっと目覚めたときがあったというんですね。自分自身が単なるロータリアンから真のロータリアンになり、単なるロータリークラブの会員から真のロータリアンになれたと思えた瞬間がご自身であったということです。

残念ながら私はまだその境地には達していませんが、どうせロータリー活動が続けているのなら是非その境地にまで達してみたいと思っている一人でございます。

そして奉仕にはロータリアンのDNAがあるという風にもおっしゃっています。他者のために生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは自分の人生の最高の生き方ですとおっしゃっています。アインシュタインの言葉ですが、「誰かのために生きてこそ、人生には価値がある」、この言葉をご本人はとっても大切にされているとおっしゃっていました。

そして具体的な方策としては、

・ロータリー奉仕デーの実施

- ・会員増強「Each one, Bring one」
世界のロータリー会員を120万人から130万人へ
- ・ポリオ根絶
- ・女子のエンパワメントの取り組み
- ・世界各地で7つの重点分野・7つの会議

を計画されています。

・日本初の奉仕デー

実は日本の茨城のガバナーがこの時期に、今年の奉仕デーとして海岸線を市民の方々と清掃する活動を提唱されています。ご存知のように海岸線の汚れ方というのは尋常なものではありません。まして、マイクロプラスチックという大変な問題もございます。そういったものを少しでもきれいにするために行いたい。これはまさに環境保全の事業であるとおっしゃってご提言をされました。ガバナー会というのが月に一回あり、その席でそういったご提言がございました。そうしましたら、他のガバナーから「面白いじゃないか。うちもやってみるよ。クラブさんにもお声掛けしてクラブさんから市民の方たちに声を掛けてもらう」というお声が上がりました。

北へずっと上っていきました。なぜか？ 東日本大震災があったからです。大きな津波に遭ったエリアでございます。やはり、海というものをきれいにすることに対して人一倍情熱を持った方が大勢いらっしゃいます。北へずっと上っていきました。青森まで到達を致しました。海を渡りました。北海道へ参りました。北海道の東地区の海岸をずっとなぞってくるだけで1800キロあるんです。それを掃除をしたいというお話をされました。そしてオホーツク海へ出たその波が日本海へ入ります。日本海をずーっと下りまして能登半島の突端まで参りますと、日本語でない文字の書かれた流れ着いたゴミが沢山到着を致します。

「このゴミにはあそこの国の文字が書いてあるからあそこの国が悪いと責めるよりもまず自ら皆でそれをきれいにしよう」ということを石川県のガバナーがおっしゃっていました。そしてずっと西へ下って九州へ入ります。「九州もやるよ」先だっの長崎・佐賀の豪雨、

こういったところでまだ整理がついてなくて、畑なんかまだ泥だらけなんだそうです。「やはり海岸線やるよ」というふうにおっしゃいました。

それが南下をしまして、沖縄へ参りあちこちに島がある訳です。その島の太平洋側もやるよ。Uターンしてきて、「九州もやるよ」、「四国もやるよ」との声がありました。紀伊半島でもやるよ。東海地方でもやるよ。一回り廻って参りました。千葉県まで帰って参りました。日本全国の清掃をやろうということをガバナーさんの中でも英語の得意な方がいらっしゃいまして、英文でマイロータリーに清掃をやろうということをご載せさせていただきました。そうしましたら、世界30カ国から「うちもやるよ!」という声が挙がりました。素晴らしいじゃないですか。日本でRIが環境を取上げたのは昨年ですよ。そしてその一番最初の事業が日本から世界に向けて発案されて、世界の30カ国のロータリアンの方たちから受け入れられたのです。一緒にやるよと言っていただくことが出来ました。特筆に値します。ネパールがやるよと言ってきたので、海ないじゃないと思ったら、ヒマラヤの雪解け水が流れてくる川が沢山あるので、その川の途中に湖が沢山あるんだそうです。この湖とヒマラヤを見るために観光客が訪れます。あるいは登山をする方が参ります。その残したゴミはすごいんだそうです。それをネパールのロータリアンが国民の方たちと一緒にやります、というふうにご参りして下さいました。これ何年かしますと、世界的な事業になっていくんじゃないかと期待をしております。又、そこまで我々は高めていかなければいけない、これが本年度の34人のガバナーたちの責務だと私たちは思っています。そういう形の環境保全事業を今後進めていきたいと思っておりますので、是非地域の中でもできることでございますので、皆様方もご協力頂ければ大変ありがたいと思っている次第でございます。

・会員増強

そして会員増強ですが、メータさんは「Each one, Bring one」と言われました。一人が一人ずつ連れてきたら大変ですよ。東京中央さんなんか、200人が400人になるんですから。中央新さんでも100人超えちゃいますから。まあ、たればでございますが、それぐらいの気持ちでやりましょう、というふうに受け取っていただければ大変ありがたいと思います。そういうことで会員増強は進んでいくんだ。ある地方自治体の方にお聞きしましたところ、地方自治体というのは、1年に1割くらいが出て行ってしまうんだそうですね。そして1割くらいの方が入ってこられるんですね。八王子は58万人ですが、同じ人が58万人ではなく必ず1割くらいずつ入れ替わっていきますので、それを定着をしていただくためにはどうしても増強ということが必要になります。是非皆様方のお力添えをいただければたいへんありがたいと思います。



・ポリオの根絶

アフリカでポリオが根絶しました。まだアフガニスタンとパキスタンの境のところにポリオが残ってごさいます。アフリカでポリオが根絶されたことがニュースで流れました。国連が発表しました。ビルゲイツ財団が頑張りました。残念ながら、ロータリーの口の字も出てきませんでした。これではいけないということで立上がったのが公共イメージでございます。やっぱりロータリーも新たな100年に向けてのロータリーの在り方は、公共イメージとして多少PRをさせていただいてもよろしいのではないかと。ロータリーという名前が一般市民の方に浸透していくようなことはやってもよろしいのではないかと。これからポリオ根絶をテーマにした形で、事業をさせていただくことになりました。これもメータさんのお考えを取り上げた形で、「End Polio Now」というかたちで進めています。先程会場へ到着したとき、私もワイシャツの上からむりやりピチピチのTシャツを着て写真を撮られまして自分でショックを受けました。

そういう宣伝をする。つまり電車の中吊り広告を見せますよ、と中央線あるいは山手線、それから総武線、京浜東北線の電車の中吊り広告を1号車だけ貸し切りますよ。それを1週間つけておきます。特に朝女性専用車になる1号車を是非女性の方はご覧下さい。時間が外れると男性でも乗れますので、ぜひ男性も見てくださいと思います。そういったものを見ていただく形でやるわけでごさいます。

この10月24日、ポリオデーには東京駅の丸の内から有楽町駅前広場までウォークラリーを行ないます。

ウォークラリーをしながら周辺を見て歩く訳であります。そして有楽町駅前広場で催物をさせていただく計画になっております。是非皆様方にもご参加いただいて一緒に私も歩きますので歩いていただければ大変ありがたいと思っている次第でございます。

・女子のエンパワメントへの取り組み

日本ではそろそろ女子の方が強い、地区へ行きましても石川地区幹事の方が強いような状況でございますが、世界へ目を向けますと、東南アジアからアフリカ、中南米へ目を向けますと女性が大変な形で虐げられている、それこそ幼児婚、人身売買、女性であるがゆえに虐げられていることがたくさんございます。そういったものを一つでも解決していきたいという気持ちを常に持っていただきたいとメータ会長がおっしゃっております。特に101年目を迎えて200年目に向けたロータリーの在り方として一方で国内の地域に対する密着した奉仕活動があると同時に世界へ目を向けて国際的な奉仕活動というもの今後加えていかなければならない。こちらのクラブはどちらも調和した形ですすめていただいておりますが、まだまだ日本のクラブの中には片手落ちのクラブが沢山ございます。そういった意味では、そうい

うクラブの範になるような形で、是非皆様方のご事業というものを両面で広めていただければ大変ありがたいと思っております。



・世界各地で7つの重点分野・7つの会議

世界の7ヵ国で1年間に7つの分野について会議を開くということの、1つ目が研修会議、10月5日となります。

日本の地区もいくつか参加させていただいていますが、残念ながら行かれませんので、先日映像を撮らせていただきました。それを発表させていただく手順になっております。今回私が発表させていただくのは、先程お話しした日本をぐるりと一周した環境保全事業。これは、茨城の新井さんというガバナーさんが発表させていただきました。その他にもいくつか発表があり、そのトリを務めさせていただいたのが2750地区ということですが、こういった事業かという、皆さんご記憶にあらうかと思いますが、2年ほど前コロナが世界に広がりましたときにヨーロッパで一番最初に広がって大変な思いをされたイタリアでございましたが、そのイタリアに緊急物資を援助したいということをアメリカのシカゴのロータリークラブから声がかかりました。それを英文で世界に向かって発信をさせていただきました。そうしましたら、33ヵ国のロータリークラブから「うちも援助するよ」との声がかかりました。これも国際的な事業の姿であります。日本からは中央ロータリーさんがやりますということで、援助金を贈られました。そのお金を集め、ロータリー財団のGGからもお金をいただいて、そのお金をもって医療団のマスクとか手袋とか、あるいは帽子でありますとか、そういったものをそろえてイタリアへ送り込むという事業をすることができました。こういった事業があったから、イタリアのコロナがすぐに鎮静化したとは思いませんが、そういった気持ちがあって、ロータリアンが動いたということが私は大変インパクトのあることだろうと思っております。

これからもそういったものを発表していくという形になりまして、7つめの最後の会議がヒューストンで行われました。来年の国際大会が行われる場所でございます。なんとかコロナが下火になってほしいと思います。私もヒューストンへ行きたいんです。皆様方のなかにも一緒にいただける方がおられれば、大変ありがたいと思っている次第でございます。

・地区運営方針

そしてそういったことを元に出させていただきます、地区の強調事項として作らせていただきました。

スローガン「奉仕の心でつながろう 地域と世界と」

日本のロータリー101年目、新たな旅立ちの年、

基本との調和を図り新たな時代のロータリーの在り方を探求し、前進していく。

地区の戦略計画を基に、クラブ戦略計画委員会を作り機能させ、会員の更なる成長を促し、地域と共に成長していく。

是非お力添えを賜れば大変ありがたいと思っております。

地区強調事項

クラブ戦略委員会の設置

各クラブの皆様方をお願いしております。RIでは3年サイクルで戦略委員会というのを動かしています。中央RCのメンバーでいらっしゃいます大槻パストガバナーが2750地区の戦略計画委員会委員長で、山田ガバナー補佐に事務局を担当していただき、地区戦略計画委員会を3年のサイクルで進めさせていただいております。大槻ガバナーのときのガバナー補佐が石川さんと私で、そのときにもろもろのことを一緒に一生懸命やっていただきましたのが当時の代表幹事の山田ガバナー補佐でございます。

そういった意味ではもう切っても切れない縁の中でこちらへお邪魔をさせていただきました。こちらのクラブでご訪問をさせていただけるということで私はもうワクワクして参ったというのが正直なところなんです。

これからも色々なかたちでお見知りおきいただければ大変ありがたいと思っている次第でございます。

ロータリー奉仕デーの実施

2024年6月 地区会員数5000人へ

今年が戦略計画委員会の1年目ですが、来年2年目、再来年3年目今の宮崎ノミニーの年度までで仕上げようということになっております。その2024年には5000名の地区会員にしたいと考えています。なぜか？ 2750地区は、皆さんの地区は、日本に34ある地区の中でもリーディング地区です。だから、5000人に到達するのも私は最初でなければならないといった意味では、是非5000人にさせていただきたいと思えますし、会員増強に関しましては、女性会員、中央新さんの場合は男性会員を増やした方がよろしいですかね。中央さんは男性が主力でやられている、いろんな形があろうかと思いますが、これからの時代を考えますともう男性だから、女性だからという分類の中で会員増強というものを考えることはないし、ロータリークラブの会員を考えるものではないという時代がもう目と鼻の先まで来ております。そういったことも今後の活動の中に繰り込んでいただければありがたい次第です。

女性会員と若い会員の増強

公共イメージの向上

世界ポリオデー・イベント実施

ロータリー財団への支援と補助金の活用

そしてロータリー財団へのご支援をお願いすると同時にその補助金を皆様方のお力で活用いただいて、事業のスケールをアップさせる。これが、これからのロータリーの在り方、特に海外事業に関しましては。

米山記念奨学会への支援

そして米山に対してのご支援も賜れば大変ありがたいという風に思っております。

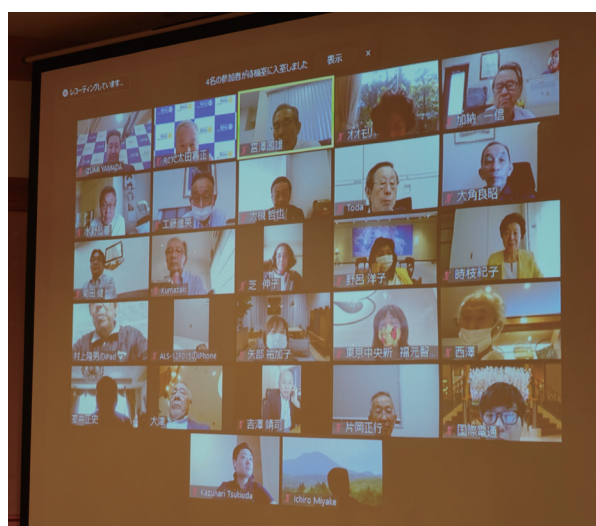
いずれにしても、地区は皆様と共にあります。地区だけが単独であるなどということはありません。クラブがあってこそ地区でございます。そういった意味では、是非皆さんのお力添えをいただきながら地区も頑張ってお参りますので、距離を隔てず、クラブの皆様のお力添えを賜りますことを切にお願い申し上げます。本日の卓話とさせていただきます。

ありがとうございました。

(要約文責 宮下)

・事務連絡

ニコニコは受付は通常通り行われましたが、発表は来週(10月4日)の例会に繰越して行われます。



例会報告 第822回 2021年10月4日(月) ハイブリッド例会

出席率 53.85% 出席と接続会員数28名+メンバー0名
(正会員58名-休会6名)

開始(上田美帆SAA委員司会担当)

定刻となりましたのでこれより第822回例会を開催致します。

本日の例会の様子は当クラブのHPの記録のため録画致しますので、ご参加の皆様は、個人情報の許諾をお願い致します。

富田洋平会長 点鐘挨拶

皆様こんにちは！

オンラインの方々もこんにちは！

いかがでしょうか？ 今日2回目の実例会ということでここに集まりいただいております。当クラブ58名ですがまだまだ本領発揮とまではいかないですね。やはり名刺交換をしたり、お話し合いをしたり、久しぶりだねという話があったり、何よりもSAAの方々から迎えてもらえるこういう雰囲気はいいなと思います。幸せの定義とは何でしょうか？ 私は今日という日を当たり前にも明日も明後日も同じように迎えることだと思うんですね。この前まで当たり前だったことが当たり前でなくなったこの「世界をつなぐロータリー」2年です。この前まで当たり前だったこの例会を有難いなと感じています。少しずつですが、実例会を増やしていきたいなと思いますので、オンラインの方々も時間環境の問題もありますが、許される限りで会場へ足を運んでいただけると嬉しいなと思います。

それでは822回例会を点鐘！

ロータリーソング

「君が代」

ゲスト発表(安原良昭SAA委員長)

ハイブリッド例会によくそおいで下さいました。

本日のお客様は、6名です。

- ・本日卓話をして下さる地区米山記念奨学委員会
副委員長 柳田一行 様
- ・東京中央RC 近藤昌平 様
- ・船橋西RC 島田 修 様
- ・野呂会員ゲスト 植山源一郎 様
- ・同 増山史恵 様
- ・井関会員ゲスト 富永清葉 様

10月のハッピーバースデー

川上鉄太郎会員(7日生れ)

ロータリー財団表彰

ポールハリス ソサエティ賞(毎年1000\$以上寄付)

岡田敏江会員

ポールハリスフェロー賞(1000\$達成)

井関和美会員



ガバナー公式訪問報告(富田洋平会長)

先週木曜日のガバナー公式訪問例会に参加頂いた会員もいらっしゃると思うのですが、三浦ガバナーと石川会員(ガバナー補佐)においでいただきました。三浦ガバナーのお話の中に海洋の清掃をした話がありましたのでお伝えしたいと思います。三浦ガバナーは八王子西RC所属で、留学生弁論大会、小中学生の感想画とか感想文をロータリアン主体の奉仕活動がだんだん大きくなって、結局市に引き取られて、今市がやっているというお話があったんですね。奉仕活動は一過性で終わってはいけないということなので、ひとつ始まったものが大きくなっていくというような話があったり、茨城の地区のガバナーが海岸の清掃をやりようと言ったところ、これが日本全国へずっと広がって、いまや世界のロータリークラブがうちも海岸の清掃やりようということになり、ネパールで海のないところでは、川・湖の清掃やりようというふうに広がってきているので、こういうところもロータリアンのすごいところだなと思います。約2年前のコロナのときもイタリアが大変な状況だったので、先程話に出たシカゴのロータリークラブが皆に呼びかけをして、世界30か国でお金を集めてイタリアに寄付をするとこういった形で奉仕のロータリアンのDNAがあるとガバナーがおっしゃっていて、やはり私たちがひとつ発案したものが大きく広がっていく、素晴らしいことなんじゃないかと思っています。

当クラブも小さいながらも地区そして今まで関わってきた団体の活動を通して貢献をしたいなと思っています。三浦ガバナーは単なるロータリー活動から真のロータリー活動へ行きたいとおっしゃっていたので、私たちのクラブも少しずつ近づいていけばいいんじゃないかなと思いました。そのような感想を持ちましたので、皆様と共有させていただきました。

幹事報告(石原忠始幹事)

- ・本日この例会後に理事会及びパスト会長会がございました。
- ・本日予定の馬場新会員入会式は、ご本人の都合で改めて行うこととなりました。

✿ 20周年行事報告(委員長石川和子会員)

- 令和3年11月7日予定の式典は、令和4年4月11日(月)へ延期となりました。
- 20周年はクラブの皆で歴史を振り返るとして、皆さんと共有して準備したいと思います。そのプロジェクトを組ませていただき3回の会合を行いました。これから会員全員が関与していただき、冊子・映像を準備してまいりますので、ご協力のお声がけがあると思いますので、NOと言わないロータリーですからよろしくお願いいたします。
- 映像を作りますので、同好会もあると思いますが是非映像を撮って下さい。
その映像を集めて周年の映像にしたいと思っています。

✿ ひよこ会報告(野呂洋子ひよこ会会長)

ゴルフ部長の野呂でございます。次回の第26回ひよこ会が11月24日(水)に決まりました。

前回馬場新会員に参加していただいて本当もう70台がでるんじゃないかというスコアで上ってまいりましたが、80でした。いよいよ「ひよこ」から改名しなくてはならない時期なのかなとも思っています。

11月24日(水)は、太平洋八千代CCを予約しておりますのでご参加よろしくお願いいたします。

✿ End Polio Now 報告(明山友美会員)

本日配布されたロータリーの友の最初の頁に「End Polio Now」の特集が載っております。

10月24日は世界ポリオデーです。10月18日から24日までの1週間JR東日本の中吊り広告を奪取いたしますので、是非皆様広告を見ていただいて、写真など撮っていただけたらと思います。

又、45頁には取材された記事も掲載されていますので、10月24日有楽町駅前広場にて集会があり、丸の内から有楽町まで赤いTシャツを着てウォークラリーをしましょうというイベントも予定しております。城さん、高橋さんのところからもサンドウィッチなどの食べ物もお出しいただく予定となっておりますので、是非皆様参加お願い致します。



Tシャツは皆様の分を購入させていただきますので、皆様にそろそろ届いているかと思えます。届いていない場合は事務局にご連絡下さい。



「米山記念奨学事業と考える ロータリーの奉仕の精神」

地区米山奨学委員会副委員長
柳田 一行 様
(東京恵比寿RC)



- 東京中央新RCは、今まで非常にたくさんのご理解で支援を賜っているクラブでございます。去年も地区で毎年1人2万円の寄付目標を各クラブにお願いしていますが、貴クラブは昨年もその前もずっと何年も達成していただいています。

今年は米山奨学生のお世話はしていただいているが、何年かにわたって米山奨学生のお世話も直接していただいているクラブさんでございますので、非常に米山に関してはご理解の深いクラブさんですが、今日改めて私の方から米山のことをお話しするというのが非常に僭越ではございますが、しばらくお時間をいただきたいと存じます。

今日は、「米山記念奨学事業と考えるロータリーの奉仕の精神」というタイトルにさせていただきました。

- 「なぜ海外からの留学生を支援するのですか？」

今、コロナ禍で、かなり日本の社会も格差が広がったといわれております。

日本も学生たちが非常に苦労している。「米山」は「米山梅吉」さんの名前を拝した事業であるということ。

1 米山梅吉氏のご遺徳

特にアジアの留学生や苦学生に無名で多額の援助を惜しまなかった。

奉仕の人米山梅吉も苦学生だった。

1920年東京RCを設立し、日本のロータリーの礎を作った。

奉仕の人、米山梅吉翁とは

経済人・財界人そして奉仕の人として、明治大正昭和という時代を駆け抜けた人。日本のロータリークラブの創始者。銀行業務の近代化への貢献、信託法及び信託業務に基づく最初の株式会社である三井信託株式会社を創業。

現在の青山学院初等部及び幼稚園を私財を払って創設。三井報恩会の初代理事長に就任して壮大な福祉・文化助成活動。

【略歴①】

- 1868年：江戸で高取藩士和田竹造の三男として誕生
- 1872年：5歳のとき父他界・母の郷里の静岡県三島に移住
- 1879年：静岡県駿東郡長泉村、米山家の養子へ
- 1883年：旧制沼津中学を2年で退学し上京

1888年：渡米、8年間の在米中

オハイオ州ウェスレヤン大学 (MA 取得)
NY州シラキュース大学などで政治・法学
を学ぶ (スクールボーイとして働きながら)

【略歴②】

1897年：三井銀行入社 (池田成彬の片腕として活躍)

1920年：数度の訪米でロータリークラブの存在を知り、
東京 RC 設立 (初代会長)

【略歴③】

1914年：「新隠居論」の思想 (46歳)

「功なり名を遂げたと世の中から見られる人」
には職務に忙しくて出来なかった社会への恩
返しをその隠居後に実行する責務がまだ残さ
れている。

1924年：三井信託株式会社創立 取締役社長

1937年：財団法人緑岡小学校 (現青山学院初等部)
を私費で設立、校長

1938年：貴族院議員

その後：(財) 三井報恩会 (社会奉仕事業) 理事長
三井信託株式会社会長、第15回赤十字国
際会議日本代表委員

1942年：勲4等瑞宝章受章

1946年：死去 78歳

【日本ロータリアンの夢】

1946年：米山梅吉氏逝去

1949年：日本のロータリーが国際ロータリーへ復帰

1952年：東京 RC (古沢大作会長) の奉仕事業構想
「平和日本」を世界へ (日本の友人を増やし、
平和を実践する人材を育てる)
米山基金設立 (国際理解と親善への近道)

1957年：全国組織へ

1967年：財団法人化

2 (米山基金を創った想い：古沢大作氏)

- ・二度と戦争の悲劇を繰り返さないため、「平和日本」
を肌で感じてもらいたい。
- ・世界の人々と友情を育むことが出来ると証明したい。
- ・大連宣言

「博愛平等の思想の真実、わが同志はこの大義を世
界に敷かむがために活躍する」「ロータリーの崇高な
使命ここに在り、その存在の意義もまたここに存
す。」と結論付けた (1936)。

1933年：日本国連脱退

1940年：日本ロータリー RI 脱退

1941～1945年：太平洋戦争

1949年：日本ロータリー、RI 復帰

(サンフランシスコ講和会議)

J.R. ジャヤワルダナ氏の演説 (1951)

昭和17年 (1942年) 日本軍の侵攻をきっかけに、ス
リランカは第二次世界大戦終結後に独立。ジャヤワル

ダナ氏は蔵相 (後に大統領)
となり、サンフランシスコ講
和条約会議に出席。アジア
諸国民の中で日本だけが強
力で自由であり、日本を保
護者にして盟友として見上げ
たとき、アジア隷従人民が
日本に対して抱いていた高い尊敬。

「自由にしてかつ独立した日本の復活」

「憎悪は憎悪によって消え去るのではなく、ただ愛に
よって消え去るものである」

というブッダの言葉を引用して、セイロン (現スリラン
カ) は日本に対する賠償請求を放棄する旨の演説を行っ
て、各国の賛同を得て、日本が国際社会に復帰できる
道筋を創った。

3 (次の世代に託す夢)

ロータリー青少年交換

1962年一人の日本人少女がオーストラリアへ。実現さ
せたのは、日本軍との戦いで両眼を失った豪ロータリ
アン。

(フルブライト・プログラム)

世界平和を達成しうするためには人と人との交流が最も
有効である。ーウィリアム・フルブライト上院議員

(米山記念奨学事業の使命)

将来、日本と世界 (母国) とを結ぶ「懸け橋」となっ
て国際社会で活躍し、ロータリー活動の良き理解者と
なる人材を育成すること

国際奉仕

人材育成

平和と国際理解の推進=ロータリーの理想そのもの

4 (米山奨学事業の特長)

- ・日本のロータリー独自の事業 (日本全国34地区の合
同活動)
- ・大学生、大学院生を中心に、日本で学ぶ外国人留
学生を支援
- ・世話クラブ、カウンセラー制度による心の交流

(指定校推薦)

- ・地区が指定校を選ぶ
- ・指定校から候補者が推薦される
- ・応募書類チェック
- ・被推薦者を地区が面接・選考

(奨学生数の決定と選考)

採用基準 (全国統一)

- ・勉学への意欲、人物面・学業面が優秀、将来日本
との懸け橋になりうる人材
- ・家庭状況、経済状況は評価対象外



将来の
留学の
目標

交流への
熱意

人間性

コミュニケーション能力

+

地区裁量

(選ぶ基準は?)

- ×・お金に困っている学生
- ×・珍しい国籍
- ×・日本語が堪能
- ×・勉強ひとすじ成績優秀

全地区共通の選考基準(+地区裁量)で公平に選考

(米山記念奨学事業の方向)

貧困救済型から知的貢献型へ

2006年の調査:米山奨学事業の使命について

1位 「将来母国と日本との関係を強め、国際交流や親善を推進する人材育成(73.9%)

2位、3位、4位を含めたキーワードは、

① 日本との懸け橋、②国際社会での活躍、③職業奉仕の精神、④優秀性

(国内最大級の奨学生数)

2021年度 910人	累計22,267人 129ヵ国と地域
中国 43.1%	中国 34.6%
ベトナム 13.1%	韓国 20.9%
韓国 9.5%	台湾 16.0%
マレーシア 4.8%	ベトナム 5.6%
モンゴル 4.4%	マレーシア 4.6%
台湾 4.4%	

(どんな成果が出ていますか?)

2002 ロータリー研究会のプログラムへ

2004 RI理事会で米山記念奨学事業が称賛

2007 ロータリーの多地区合同活動として手続完了

2014 米山学友も「ロータリー学友」に

2016 ソウル国際大会で初の分科会開催

(学友会(国内33、海外9))

1983 台湾
1989 韓国
2009 中国
2012 タイ
2013 ネパール

(学友会の活動(国内))

2820地区 筑波山の美化活動
2580地区 学友の集いで米山をPR
2660地区 留学生のメンターとしてサポート
2730地区 国際料理大会

(学友会の活動(海外))

台湾 日本人奨学支援12年

韓国 日本人奨学支援5年

マレーシア 学校へマスク寄贈

スリランカ 医療キャンプ

(学友からロータリアンに)

- ・257人 台湾84人、韓国68人、中国52人、その他53人

- ・ガバナーになった学友:3人

林隆義氏(リムユンウィ、韓国) 1997-98

RID3650

許國文氏(キョコクブン、台湾) 2005-06

RID3490

林華明氏(リンカミン、台湾) 2015-16

RID3520

- ・学友が作ったRC:5つ

5(ご寄付は奨学事業に)

- ・寄付はその前年とほぼ同額

収入

寄付金総額 13億3684万円 + 配当1億2483万円 + 利子4266万円

普通寄付金 4億1917万円

特別寄付金 9億1766万円

支出

事業費 14億4700万円

奨学金 12億4325万円

補助費外 2億0375万円

管理費は支出の僅か3% 4333万円

(寄付実績) 個人平均 2750地区

1万8328円(全国10位)

全国平均 1万5516円

(ご寄付のお願い)

より多くの奨学生を採用するために

当地区の目標額 1億円(普通+特別)

一人2万円以上

(ロータリアンの奉仕)

時間の奉仕:例会への出席

身体の奉仕:奉仕活動への参加

お金の奉仕:積極的な寄付支援

(恩送りの気持ち/学友からの寄付)

東日本大震災 約760万円

熊本大震災 約20万円(上海)

学友からの寄付 約3980万円

遺言寄付 200万円

毎月1万円、2000円などとコツコツ継続寄付

(まとめ)

- ロータリーの原点である国際平和を目指す事業である。
- RIが認めた日本が世界に誇れる日本だけの事業である。
- たくさんの米山奨学生たちが、学友・ロータリアンとなり平和の懸け橋として活躍中。



(要約文責 宮下)



【9月30日】

- 大盛敬子会員 いろいろと身の引き締まる思いでオンライン参加致しますのでここにこします
- 野呂洋子会員 日本ハンドボール協会にてビーチハンドボールを担当する事になりました。10月30、31日にオンライン配信するので是非見て下さい!!

にここご合計 5,000 円

【10月4日】

植山源一郎様
(野呂会員ゲスト)

- 富田洋平会長 皆さんのものすごーく久しぶりの実例会。お会い出来て本当に嬉しく思います。
- 石原忠始幹事 久々にお会いできたのでニコニコします。
- 石川和子会員 久しぶりのリアル例会にニコニコです。
- 井関和美会員 久しぶりの例会 富永清葉さんをご紹介します!
- 太田一彦会員 皆さんお久しぶりです。やっと対面例会うれしいです。
- 大盛敬子会員 やっと緊急宣言解除となったのでニコニコします。
- 岡田敏江会員 柳田様本日は卓話ありがとうございます。楽しみにしております。
- 小堀 彰会員 久しぶりの対面例会楽しみにしていました。
- 城麻里奈会員 久々に皆様にお目にかかれてうれしいです。
- 時枝紀子会員 爽やかな秋晴れに、久しぶりのリアル例会。気持ちも新たに、宜しくお願い致します。
- 西村美寿穂会員 息子の七五三のお参りが無事に終わりました。成長を感じ、うれしかったのでニコニコします。
- 野呂洋子会員 本日は高校の大先輩の植山先生とゴルフ仲間の増山さんをお呼びしています。どうぞよろしく願いいたします。
- 福元智子会員 スポーツの秋!ゴルフの日本女子オープンも盛り上がっています! ひよこコンペ11月24日に開催しますので、ぜひご参加くださいませ。
- 圓井順子会員 2回目の総会♡
- 水野珠貴会員 久しぶりの対面例会 嬉しくてニコニコします!
- 山下 江会員 ぼくが理事長を務めるKKC (NPO法人広島経済活性化推進倶楽部) が今年設立20周年を迎えました。スタートアップ支援とエンジェル投資の促進活動を行ってきました。20周年を記念して、10月9日(土)午後、作家の天下英治氏が「起業家魂」と題した講演を行います。参加費無料でオンラインでも配信します。興味ある方は、KKCのサイトから申してください。

にここご合計 43,000 円

クラブ週報
編集担当

宮下 文夫・山田 桂子・小堀 彰・
川口 恵・金子 健彦・諏訪 智美・
大石 由梨枝・白坂 亜紀